

移動販売車による地域ふれあいコミュニティ事業

取り組みに至る背景・事業の目的

町内では、大型店の進出により市街地の中小小売業が衰退した結果、交通弱者の身近な買物機会が失われ、生活必需品の購入すら困難な状況となっている。

この現状に対して、商工会では従来の「待ち」の商売から移動販売車を核とした訪問対面販売を通じて、消費者とのコミュニケーションを密にするとともに、商売をベースとした新しいコミュニティを構築して、地産地消による町内循環型の消費を目指していく。

事業内容

- 移動販売車の購入及び改造・製作
- 池田町社会福祉協議会が高齢者を対象に取り組んでいる「ふれあい・いきいきサロン推進事業」と連携して、町内各地区で実施されているサロンに参加出店
 - ・町内の“うまいもの”の紹介と販売
 - ・商業部会員メンバーによる自店PR
 - ・町の商業の状況について懇談（御用聞き）
 - ニーズや困り事などを懇談の中から汲み取る。
- 観光客向けに地元製品の販売及びPRの実施
- 町内各種団体への移動販売車の貸出



【町のふるさと祭り出店】



【松本で行われた「夢街道フェスタ」出店】

事業効果

参加出店した各地域の「いきいきサロン」において、参加者と町事業者との懇談を実施したところ、普段利用することのなかった店の取組を理解いただく良い機会となり、好意的に受け入れられた。

膝を交えて懇談することで、町中心部の商店を利用する際の不便な点や町づくりに対する意見を伺うことができ、更には会員からその場で注文を頂戴し、また後日店舗を訪れていただくなど、住民の生活サポートと地域のコミュニティ構築に寄与する事業であると確信できた。

移動販売車の稼働実績（平成21年度）は、「いきいきサロン」3会場に加えて、町内外11の催事に店出、併せて観光客向けに地元製品の宣伝PRを実施することができた。（販売実績：計2,379,861円）

工夫・苦労した点、課題、今後の取り組みなど

池田町社会福祉協議会との連携により、高齢者対象の「いきいきサロン」への出店内容の充実を図るとともに、より多くの事業者の参加を呼び掛けることにより、商業をベースにしたコミュニティの構築を図る。

また、地域イベント等の情報収集と、地域の特産品、眠っている特徴ある商材の発掘に努め、観光客への販売促進と地元製品のPR活動を継続実施していく。

【選定のポイント】

社会福祉協議会との連携により、高齢者を対象とした地域イベントへの出店、商店街のPR、物品販売や要望の聞き取りを行ったほか、町内外のイベントや観光地に出張し、飲食物や特産品販売を行ったことにより、商店と地域住民あるいは観光客との間に新たなつながりができた。

団体名 池田町商工会（池田町） 連絡先 電話0261-62-5085 ホームページ http://www.ikeda-sci.jp/ メールアドレス info@ikeda-sci.jp	事業タイプ ハード事業 事業費 2,878,779円 支援金額 1,910,000円
--	--